４.転倒・転落発生率

令和７年度の転倒・転落発生率を集計しました。

定　義

◇集計値は次の式で算出した値とする。
（退院患者に発生した転倒・転落回数／退院患者の在院日数の合計）×1000

退院患者の在院日数合計（分母）	退院患者に発生した転倒・転落回数合計（分子）	転倒・転落発生率
５３４０４	１６０	３．００‰

解　説

入院中に病院内で転倒転落した回数を集計しました。患者さんが自立的に活動される限り、完全に防ぎきれるものではありませんが、転倒により打撲や裂傷などをきたすことがありますので、回数を減らすことに努めています。入院時に転倒転落アセスメントで危険性を把握し、危険度が高い患者さんには看護計画を作成し、注意深く観察しています。